

会 議 の 要 旨

会議の名称	第11回川越市介護保険事業計画等推進委員会
開催日時	平成24年2月3日(金) 午後3時 開会 ・ 午後5時 閉会
開催場所	川越市役所7AB会議室(7階)
議長氏名	副委員長 荻野 光彦
出席委員氏名	桐野委員、山木委員、関口委員、倉嶋委員、若海委員、川口委員、小野寺委員、長峰委員、大野委員、芝波田委員、向坂委員、米原委員、原委員、愛川委員、長田委員、小林委員
欠席委員氏名	小原委員長、中山委員、中村委員
事務局職員氏名	小川福祉部長 高齢者いきがい課：岡村課長、石川副課長、内田主幹、佐藤主幹 平岩主任 健康づくり支援課：佐藤主任 介護保険課：関根参事、久津間副課長、刀根主査、吉田主査、佐藤主査 藪野主査、金田主任、野原主任、正田主事補
会議次第	1 委嘱書の交付 2 開会 3 あいさつ 4 報告事項 5 議事 6 事務連絡 7 閉会
配布資料	1 次第 2 第10回川越市介護保険事業計画等推進委員会の要旨…(資料1) 3 事業計画素案について…(資料2)、(追加資料)(当日配布) 4 介護保険料(案)について…(資料3)(当日配布) 5 パブリックコメント手続きについて…(資料4)(当日配布) 6 社会保障・税一体改革素案関係資料(参考資料)(当日配布) 7 介護予防講演会チラシ(当日配布)

## 議 事 の 経 過

### 1 委嘱書の交付

### 2 開会

事務局による開会のあいさつ。

### 3 あいさつ

荻野副委員長

### 4 報告事項

#### (1) 第10回川越市介護保険事業計画等推進委員会について

事務局より、資料1を用いて、第10回介護保険事業計画等推進委員会の開催内容について報告。

### 5 議事

#### (1) 事業計画素案について

資料2（事業計画素案）及び追加資料を用いて事務局より説明。

- ・介護予防・日常生活総合支援事業についてだが、市町村で内容及び料金設定が可能となるが、サービスの質の低下や、要支援の方、非該当の方への利用抑制につながるのではないか。現在の地域支援事業の3%の枠内で、非該当の方も含めてサービスの提供ができるのか。

導入するには様々な準備や、検討すべきことがあると思いますが、まず、導入の是非という問題から検討する必要があると考えています。

- ・非該当の方に関しては、一般施策の問題になるので、無関係という訳ではないが、介護保険とは別に、一般財源の方で議論すべきだと思う。

財源等は今後議論すべきと捉えています。今後の高齢化を踏まえて、一次予防、二次予防に関しては、関係各課で取り組んでいく問題であると考えています。

- ・「検討する」という表現は、例えば、79ページの地域包括支援センターの充実についてなどは、具体的に施策として掲げているものなので、「推進する」といったような表現にするべきであるように思う。

医療など他部門との調整及び総合計画との整合性を考慮したうえで見直したいと思います。

- ・計画書に載せる以上は「推進する」という文言で表現することも必要だと思う。

- ・低所得者等対策についてだが、川越市では、法定減免以外の独自の基準はあるのか。

計画書中には記載はないが、川越市介護保険条例第7条において定めている。

- ・事務局案について承認してよろしいか。

(一同承認)

(2) 介護保険料(案)について

資料3を用いて事務局より説明。

- ・第4段階以降の段階で、その該当者と同じ世帯の家族が、該当者より上の段階に該当する所得状況の場合でも、段階は変わらないのか。

本人の所得状況で判断するため変わりません。

- ・事務局案について承認してよろしいか。

(一同承認)

(3) その他(介護サービス利用者負担軽減について)

先の委員会でも触れましたが、昨年の市の事業点検においては、低所得者対策においては国もしくは県が行なうべきという結果になりました。いろいろと御意見をいただき、見直しの検討を行なってきたところですが、今回の保険料の負担増を踏まえて、市としても財政負担も考慮しながら、見直しの内容、時期については、今後とも検討していきたいと思えます。

- ・国の施策に追従するだけでなく、認知症ケアは日本だけでなく世界共通の問題であると思うので、姉妹都市などと意見を交換するようなアイデアもあると思う。そういった関係を活用していく事もできると思う。介護保険の問題は地域から先導していくことが必要かもしれない。

- ・広い視野を持つことも重要だと思う。先進的な事例を取り入れることもできると思う。認知症ケアができれば認知症以外の方のケアもできると思う。国の標準的なサービスだけでなく、次の計画に向かって川越市らしいものを作り出すことも必要だと思う。

- ・事務局案について承認してよろしいか。

(一同承認)

## 6 事務連絡

事務局より資料4を用いてパブリックコメントについて説明。

- ・意見を「書く」という事は、介護保険制度についてよほど詳しくないと難しいのでは。こちらから出向いて意見を「聴く」のはどうか・

意見の募集方法については、市民の声を聴く会の開催方法等と併せて、今後検討していきたいと思えます

- ・事務局案について承認してよろしいか。

(一同承認)

- ・介護予防講演会を行ないます。(チラシ参照)

- ・次回の委員会については、日程等決定次第通知します。

## 7 閉会